

乳用牛

試行版 第1版

畜産物の温室効果ガス簡易算定シート　【データ入力シート】　黄色セルに、リストから選択又は数値をご記入ください。

基本情報

生乳出荷量（kg-生乳/年）	221,811	←①
未経産牛（育成用雌子牛含む）（頭）	4	←①
経産牛数（頭）	25	←②
うち初産（頭）	8	←③
うち二産（頭）	7	←④
うち三産以上（頭）	5	←⑤
搾乳牛数（頭）	20	←⑥
乾乳牛数（頭）	5	←②-⑥
乳脂肪率（％）	3.78	←⑦
所在地（都道府県）	北海道	
放牧	有	

	未経産牛 （育成用雌子牛含む）
初産分娩月齢 （か月）	標準値を使う

飼料

畜種	データ単位	乳用種	
		搾乳牛	乾乳牛・未経産牛 （育成用雌子牛含む）
乾物摂取量	kg/頭/年	推計値を使う	推計値を使う
CP	乾物％	推計値を使う	推計値を使う
3-NOP	-	使用している	使用していない
	mg/頭/日	100.0	
アミノ酸バランス改善飼料	-	使用していない	使用していない

項目			データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力		産地		温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量
飼料	粗飼料	生牧草	データを入力する		年	kg/年	① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		乾牧草	データを入力する		日	kg/日	② ①以外の国内	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		サイレージ（稲WCS）	データを入力する		年	kg/年	③ 北米	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		サイレージ（稲WCS以外）	データを入力する		日	kg/日	④ 南米	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		稲わら	データを入力する		年	kg/年	⑤ 豪州	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
	濃厚飼料	配合飼料	標準値を使う	kg/年		－			kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		トウモロコシ	標準値を使う	kg/年		⑥ アジア	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		飼料用米	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		エコフィード	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		その他濃厚飼料	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		

排せつ物処理	処理方法 1	処理方法 2	処理方法 3	処理方法 4
排せつ物管理方法	ふん尿混合	ふん尿分離	ふん尿混合	—
ふん		堆積発酵		
尿		天日乾燥		
ふん尿	堆積発酵		開放型強制発酵	
処理方法別割合	2	1	1	

(比率を入力)

経営に係る設備関連のエネルギー等

燃料・電力使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力	畜舎に係る割合	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
A重油	データを入力する		体積 (L)	L/年	100 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	データを入力する		金額 (円)	円/年	50 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	データを入力する		体積 (L)	L/年	25 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	データを入力する		金額 (円)	円/年	0 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	標準値を使う	kWh/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	標準値を使う	m3/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	標準値を使う	m3/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

乳用牛

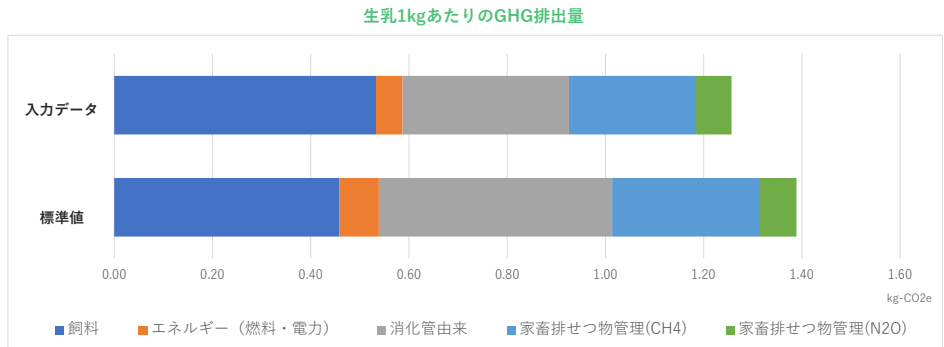
算定結果表示シート

製品名	乳用種
生産地	北海道
算定者	算定 太郎
算定者連絡	03-****-****
算定実施日	2024年2月12日
データ収集期間	2023年1月1日～2023年12月31日
温室効果ガス排出量 削減の取り組み	-
	国産飼料の活用
	-
	省エネルギー
	排せつ物処理

本算定について 算定範囲は原材料調達段階および生産段階です。本算定における「標準値」は、同畜種（乳用種）における統計データ等に基づき算定した結果です。本算定では、標準値に比して、生乳1kg当たりのGHG排出量が-9.51%となることが見込まれる結果となりました。 本算定シートは、令和5年度脱炭素化フードサプライチェーン推進事業における「畜産物の簡易算定シート」により算定した結果です。本算定は2023年1月1日～2023年12月31日のデータに基づき算定した実績値であり、生産年により算定値は変動することが予想されます。 「標準値」および「GHG排出削減率」は、削減努力を示すために参考情報として設定したものです。削減率は目安としてお使いください。また、本算定は気候変動に対する影響の削減を行ったもので、その他の環境側面は評価していません。 算定者により算定方法の異なる場合がありますので、本シートの算定結果間の比較はできません。
自由記述欄

生乳1kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO₂換算値）

GHG削減量（対標準値）※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加		割合
合計	-0.13 kg-CO2e/kg	-9.51%
飼料	+0.07 kg-CO2e/kg	6.23%
エネルギー（燃料・電力）	-0.03 kg-CO2e/kg	32.61%
消化管由来	-0.14 kg-CO2e/kg	28.73%
家畜排せつ物管理(CH4)	-0.04 kg-CO2e/kg	14.06%
家畜排せつ物管理(N2O)	-0.00 kg-CO2e/kg	2.19%



入力したデータに基づくGHG排出量（生乳1kgあたり）※1			標準値（生乳1kgあたり）※1		
生乳1kgあたりのGHG排出量	1.26 kg-CO ₂ e/kg	割合	1.39 kg-CO ₂ e/kg	割合	
飼料	0.53 kg-CO ₂ e/kg	42.40%	0.46 kg-CO ₂ e/kg	33.01%	
エネルギー（燃料・電力）	0.05 kg-CO ₂ e/kg	4.28%	0.08 kg-CO ₂ e/kg	5.75%	
消化管由来	0.34 kg-CO ₂ e/kg	26.94%	0.48 kg-CO ₂ e/kg	34.20%	
家畜排せつ物管理(CH ₄)	0.26 kg-CO ₂ e/kg	20.58%	0.30 kg-CO ₂ e/kg	21.67%	
家畜排せつ物管理(N ₂ O)	0.07 kg-CO ₂ e/kg	5.80%	0.07 kg-CO ₂ e/kg	5.36%	

※ 1.4%脂肪補正乳量。(標準値は生乳出荷量:8068kg/頭/年(北海道)、生乳出荷量:8540kg/頭/年(都府県)、乳脂肪率:3.92%として換算)

入力したデータに基づくGHG排出量（生乳1kgあたり）※2			
生乳1kgあたりのGHG排出量	1.22 kg-CO2e/kg		割合
飼料	0.52 kg-CO2e/kg		42.40%
エネルギー（燃料・電力）	0.05 kg-CO2e/kg		4.28%
消化管由来	0.33 kg-CO2e/kg		26.94%
家畜排せつ物管理(CH4)	0.26 kg-CO2e/kg		20.58%
家畜排せつ物管理(N2O)	0.07 kg-CO2e/kg		5.80%

※2 脂肪補正前乳量。

肉用牛繁殖・育成

試行版 第1版

畜産物の温室効果ガス簡易算定シート 【データ入力シート】 黄色セルに、リストから選択又は数値をご記入ください。

基本情報

畜種	肉用種			乳用種	交雑種		合計
	雄子牛	雌子牛	繁殖雌牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛	
年間出荷頭数（頭/年）	100	100	-	100	200	200	700頭
年間飼養頭数（頭/年）	-	-	150	-	-	-	-
出荷時月齢（か月齢）	8	10	-	6	6	6	-
出荷時体重（kg/頭）	296	284	-	286	286	286	-
所在地（都道府県）	鹿児島県						
放牧	有						

飼料

畜種	データ単位	肉用種			乳用種	交雑種	
		雄子牛	雌子牛	繁殖雌牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛
乾物摂取量	kg/頭/年	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
CP	乾物%	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
アミノ酸バランス改善飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない

項目			データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力	産地	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量
飼料	粗飼料	生牧草	データを入力する		年	kg/年	① 所在地と同一/隣接都道府県 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		乾牧草	データを入力する		日	kg/日	① 所在地と同一/隣接都道府県 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ（稲WCS）	データを入力する		年	kg/年	① 所在地と同一/隣接都道府県 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ（稲WCS以外）	データを入力する		日	kg/日	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		稲わら	データを入力する		年	kg/年	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	濃厚飼料	配合飼料	標準値を使う	kg/年			－	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		トウモロコシ	標準値を使う	kg/年			③ 北米 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		飼料米	標準値を使う	kg/年			④ 南米 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		エコフィード	標準値を使う	kg/年			⑤ 豪州 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		その他濃厚飼料	標準値を使う	kg/年			⑥ アジア 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年

排せつ物処理	処理方法 1	処理方法 2	処理方法 3	処理方法 4
排せつ物管理方法	ふん尿混合	ふん尿分離	－	－
ふん		メタン発酵		
尿		天日乾燥		
ふん尿	堆積発酵			
処理方法別割合	1	3	(比率を入力)	

育成に係る燃料・電力使用等

燃料・電力使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力	畜舎に係る割合		温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
A重油	データを入力する		体積 (L)	L/年	100	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	データを入力する		体積 (L)	L/年	75	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	データを入力する		体積 (L)	L/年	50	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	標準値を使う	L/年					kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	標準値を使う	kWh/年					kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	標準値を使う	m3/年					kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	標準値を使う	m3/年					kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

肉用牛肥育

試行版 第1版

畜産物の温室効果ガス簡易算定シート 【データ入力シート】 黄色セルに、リストから選択又は数値をご記入ください。

子牛生産に係るGHG排出量

畜種	肉用種		乳用種	交雑種	
	雄子牛	雌子牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛
1頭あたりのGHG排出量(kg-CO2e/頭)	データを入力する	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う
	6,000.00				

基本情報

畜種	肉用種			乳用種	交雑種		合計
	去勢牛	雌牛(未経産)	雌牛(経産)	去勢牛	去勢牛	雌牛(未経産)	
年間出荷頭数（頭/年）	100	100	100	10	10	10	330頭
肥育開始時月齢（か月齢）	標準値を使う		標準値を使う				-
肥育開始時体重（kg/頭）							-
							-
出荷時月齢（か月齢）	25	25	120	26	26	26	-
出荷時枝肉重量（kg/頭）	480.0	417.0	355.0	487.0	476.1	476.1	-

所在地（都道府県）	鹿児島県
放牧	無

飼料

畜種	データ単位	肉用種			乳用種	交雑種	
		去勢牛	雌牛(未経産)	雌牛(経産)	去勢牛	去勢牛	雌牛(未経産)
乾物摂取量	kg/頭/年	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
CP	乾物%	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
アミノ酸バランス改善飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない
バイパスアミノ酸添加飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない

項目			データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力		産地		温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量
飼料	粗飼料	生牧草	データを入力する		日		kg/日	① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		乾牧草	データを入力する		年		kg/年	② ①以外の国内	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ（稲WCS）	データを入力する		年		kg/年	③ 北米	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ（稲WCS以外）	データを入力する		日		kg/日	④ 南米	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		稲わら	データを入力する		年		kg/年	⑤ 豪州	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	濃厚飼料	配合飼料	標準値を使う	kg/年		－			kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		トウモロコシ	標準値を使う	kg/年		⑥ アジア	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		飼料米	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		エコフィード	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		
		その他濃厚飼料	標準値を使う	kg/年		① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年		

排せつ物処理	処理方法 1	処理方法 2	処理方法 3	処理方法 4
排せつ物管理方法	ふん尿混合	－	－	－
ふん				
尿				
ふん尿				
処理方法別割合				

（比率を入力）

経営に係る設備関連のエネルギー等

燃料・電力使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力	畜舎に係る割合	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
A重油	標準値を使う	L/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	標準値を使う	L/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	標準値を使う	L/年				kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	データを入力する		体積 (L)	L/年	100 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	データを入力する		金額 (円)	円/年	80 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	データを入力する		体積 (m3)	m3/年	0 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	データを入力する		体積 (m3)	m3/年	50 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

肉用牛肥育

算定結果表示シート

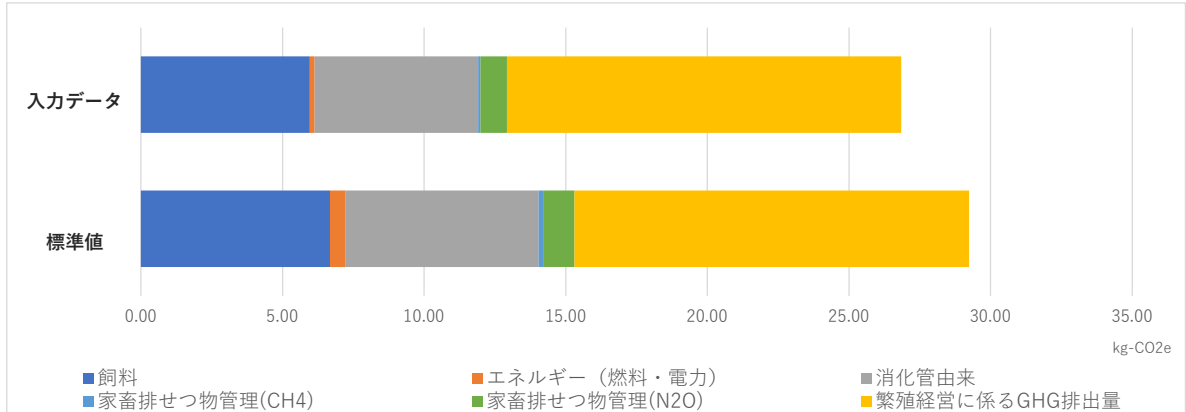
製品名	肉用種
生産地	鹿児島県
算定者	算定 太郎
算定者連絡	03-****-****
算定実施日	2024年2月12日
データ収集期間	2023年1月1日～2023年12月31日
温室効果ガス排出量 削減の取り組み	効率的な飼料の給餌
	国産飼料の活用
	-
	-
	省エネルギー
	排せつ物処理

本算定について
算定範囲は原材料調達段階および生産段階です。本算定における「標準値」は、同畜種（肉用種）における統計データ等に基づき算定した結果です。本算定では、標準値に比して、1頭当たりのGHG排出量が-8.19%となることが見込まれる結果となりました。 本算定シートは、令和5年度脱炭素化フードサプライチェーン推進事業における「畜産物の簡易算定シート」により算定した結果です。本算定は2023年1月1日～2023年12月31日のデータに基づき算定した実績値であり、生産年により算定値は変動することが予想されます。 「標準値」および「GHG排出削減率」は、削減努力を示すために参考情報として設定したものです。削減率は目安としてお使いください。また、本算定は気候変動に対する影響の削減を行ったもので、その他の環境側面は評価していません。 算定者により算定方法の異なる場合がありますので、本シートの算定結果間の比較はできません。
自由記述欄

枝肉1kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO₂換算値）

GHG削減量（対標準値） ※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加		割合
合計	-2.39 kg-CO2e/kg	-8.18%
飼料	-0.71 kg-CO2e/kg	-10.60%
エネルギー（燃料・電力）	-0.39 kg-CO2e/kg	-70.31%
消化管由来	-1.04 kg-CO2e/kg	-15.24%
家畜排せつ物管理(CH4)	-0.07 kg-CO2e/kg	-49.35%
家畜排せつ物管理(N2O)	-0.18 kg-CO2e/kg	-16.33%
繁殖経営に係るGHG排出量	0.00 kg-CO2e/kg	0.00%

枝肉1kgあたりのGHG排出量



入力したデータに基づくGHG排出量（枝肉1kgあたり）			標準値（枝肉1kgあたり）		
枝肉1kgあたりのGHG排出量	26.84 kg-CO2e/kg	割合	29.24 kg-CO2e/kg	割合	
飼料	5.96 kg-CO2e/kg	22.21%	6.67 kg-CO2e/kg	22.81%	
エネルギー（燃料・電力）	0.16 kg-CO2e/kg	0.61%	0.55 kg-CO2e/kg	1.89%	
消化管由来	5.78 kg-CO2e/kg	21.54%	6.82 kg-CO2e/kg	23.33%	
家畜排せつ物管理(CH4)	0.08 kg-CO2e/kg	0.29%	0.15 kg-CO2e/kg	0.52%	
家畜排せつ物管理(N2O)	0.93 kg-CO2e/kg	3.48%	1.12 kg-CO2e/kg	3.82%	
繁殖経営に係るGHG排出量	13.92 kg-CO2e/kg	51.87%	13.92 kg-CO2e/kg	47.63%	